

団体名 ローラースキーかがみの大会実行委員会	
代表者 会長 山崎親男 記載者 事務局 岩谷	
所在地(市区町村名のみ) 鏡野町	
活動目的	他の大会に劣ることのない景観を活かしたコースの内容設定と整備を行い「ローラースキーかがみの大会」として全国的に定着できるように考えている。また、3km、6kmコースを整備しジュニア層の参加を見込むとともに路面についての安全面を確保するための工夫をしている。
団体の紹介 第1回全日本選抜ローラースキーかがみの大会の開催運営を目的として、平成18年6月に設立。鏡野町体協スキー部、鏡野町商工会青年部を中心に実行委員会を構成。第2回大会より町体育振興課で事務局を持ち、第5回大会より、町生涯学習課に事務局を置く。	
助成を受けての活動内容 1)実施内容・方法 スキーの板の前後に一つずつ、左右計4つのローラーをつけたもので、冬季クロスカントリースキー競技のオフシーズンの練習用に開発された「夏版クロスカントリースキー」である。 (ローラースキー大会) 小学生女子3km・小学生男子3km・中学生女子6km・中学生男子6km 少年女子6km・少年男子10km・成年女子6km・成年男子10km 2)出場者 91人中(競技参加者88名)・観客数約100人・ボランティア120人 3)中国地域在住者 37%(第6回大会実績) 出場(参加)者のうち高校生以下の構成比率 41%(第6回大会実績)	
助成を受けての成果 ローラースキー大会は6年目を向かえ徐々にではあるが参加者が増えてきている。これは大会を通じて行っているジュニア層の育成が成果を上げているものと考えられる。また、冬季国体での上位入賞者も参加しており、レベルの高い大会になってきている。 この大会を開催することで、地元のスキー選手の育成や全国各地の選手と交流をもつことができ、地域の活性化と青少年の健全育成に大きな役割を果たしているものである。	
今後の活動の課題点 スポーツとしての認知度が低いので、今後も大会開催を通じてPRをしていきたいと考えています。 各セクションでのリーダー研修も事前に行っているが、競技の進行について各セクションでは把握ができていない、又会場の観客の方々についても同様なので、ゴール地点でのアナウンス等で対応したいと考えている。	
問い合わせ連絡先もしくは、ホームページアドレス(加入希望の方などへのお知らせなど) 〒708-0324 岡山県苫田郡鏡野町竹田660 鏡野町中央公民館内ローラースキーかがみの大会事務局 TEL0868-54-0573 FAX0868-54-0656	

※ このページは、財団ホームページや印刷物などで公表される資料として使用される場合があります。
A4用紙1枚程度におまとめください。(他の報告書との重複可)
写真・チラシ・パンフレット(PDFもしくは、画像)等を添付していただいても結構です。